



園長コーナー

引地 美津代

今年の夏季保育は、思いっきり夏の遊びを楽しめたようです。プールや水遊びはもちろんの事、シャボン玉、スライム、泡遊び、絵具遊び、ヨーヨー釣り、そしてゴーヤやキュウリ、ナスの収穫、お部屋では、お化けごっこ、お店屋さんごっこ・・・先生たちは、それぞれの子どもの興味に合わせ活動できるように計画をしてくれていますので、子どもたちは大いに盛り上がり、毎日楽しく過ごしてくれています。

先日、クラスの様子の写真をお渡しするお知らせをしましたが、一人ずつ、4月からの様子を見ますと、この半年でどの子どもさんも逞しく、かつ幸せな気持ちになれる表情があり、うれしく思います。皆様にお渡ししていくのに多少お時間はいただきますが、楽しみにしててください。

さて、もう一つの取り組みとして始めた「絵本の貸し出し」はいかがでしょうか？

かえで保育園を開園する際、たくさんの絵本に触れてもらい、絵本室でワクワクするような時間を提供できれば！という思いで絵本室の設置や、絵本の購入をしてきました。

子どもたちとお家で「絵本を読むこと」を機会に一对一の関わりを持っていただけていますか？子どもにとって大人に読んでもらうことは、わずかな時間でも自分で見る本とはまた違った感覚で心に届きます。

どうぞ、『ともに過ごす時間』として絵本の貸し出しを有効利用してください。

そこで園児さんみなさんが、気持ちよく絵本の貸し出しをしてもらうためのお願いです！

絵本の貸出日や管理の仕方は、子どもたちがルールをしり、守ることを前提に進めています。

- ・絵本袋は、必ず持ってくる（子ども自身が準備し、もってくる）
  - ・金曜日に絵本を返し、貸してもらう
  - ・保育園の大切な物、丁寧に扱う（落書き、破るはだめ、誤って壊したら家族の人と修理する）
- などの約束事を決めています。これはかえで保育園のルールです。

保護者の方もよく理解していただき、子どもたちの伝達に耳を傾け、忘れることがないように見守ってくださいね。9月末には保護者向けの本の貸し出しも計画しています。

お楽しみに！リクエストがあれば事務所まで・・・

『あおくんときいろちゃん』

作：レオ・レオーニ 訳：藤田圭雄

今回紹介するのは「あおくんときいろちゃん」という絵本です。

中に登場するキャラクターには顔がなく、あおくんは青い丸、きいろちゃんは黄色い丸です。

背景や物も単色のものでとってもシンプルです。しかしこのシンプルさがこの絵本のよさでもあります。

あおくんときいろちゃんが一緒に遊ぶ場面や泣いてしまう場面では、顔が描かれていないが表現が工夫されていて、読んでいる方もお話にぐんぐん引き込まれていきます。

私もそうですが、読み終えたときには優しい気持ちになって、大切にしていきたい、と思える絵本になると思います。

ぜひ子どもと一緒に優しく語りかけながらよんであげてください。



工藤千尋

# おしらせ



## <おしらせ>

- 乳児フリー保育士が1名入ります。
- 9月11日から26日まで関西保育福祉専門学校の2年生（男性）が実習に入ります。（基本的につぼみぐみに入ります。）
- 27日の2歳、幼児の遠足の日、0、1歳児はお弁当日になります。よろしくお祈りします。
- 18日から21日まで敬老週間です。おじいちゃん、おばあちゃんどうぞ遊びに来てください。

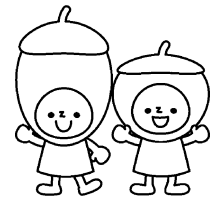
## <おねがい>

- 駐車場の利用について  
最近登録されていない車の登園が増えてきています。そのため、駐車できずに路上に止めざるを得ない場合があります。基本的に面接時にお聞きした方が優先です。路上に駐車されると見通しが悪く園児の安全が守れません。また、通行の障害にもなります。譲り合ってください。
- 行事の日程変更  
今回、秋祭りの日程を金曜から土曜に変更し、ご迷惑をおかけしています。今後行われる、運動発表会、成長発表会、卒園式等の大きな行事の日程変更はありません。
- 健康調査票の記入  
プール遊びも終わりましたが、健康調査票への記入を忘れずお願いします。記入が漏れることがあります。園庭遊び、園外保育ができません。また、職場に確認するため、連絡しないといけなくなります。必ず、検温、降園時間、迎えの予定者の記入をしてください。
- 持ち物  
異常気象のためか、痛いような日差しが続いています。帽子を忘れると大変困ります。必ず帽子をご用意ください。いぶき以上の園児さんには、自分で荷物を持つ習慣をつけてください。
- 登園,降園時間  
9月中旬から園外保育に多く出かけていきます。登園は遅くとも9:30までをお願いします。また、6時を過ぎる場合は必ず6時までにご連絡ください。保護者の方のお迎えを子どもたちは待っています。

## <10月の予定>

20日(土)に運動発表会があります。

今年も昨年同様、日頃の子どもたちの運動遊びの様子をご覧頂きます。お楽しみに!



## <子育て支援コーナー>

### ★9月の事業予定

4回シリーズでベビーマッサージをします。(定員になりました)

### ★10月の事業予定

10月 2日(火)	育児カウンセリング	予約制
11日(木)	ベビーマッサージ④	予約制
18日(木)	大きな本の読み聞かせ	
23日(木)	公園で遊ぼう(東三公園)	

24年度より子育て支援で、いろいろな取り組みをしていきます

★園庭開放…毎火・木曜日10:00~12:00

毎第3木曜日 絵本の読み聞かせ

近隣で3歳未満のお子様で遊ぶ場所探しをされている方がいらっしゃいましたら是非、お声をかけてあげてください。

## ～お調理の部屋から～

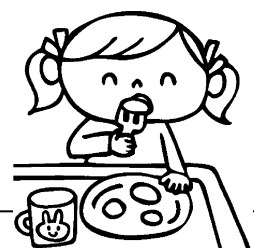
### ★簡単レシピ：お麩クッキー★

【材料】焼き麩・マーガリン・砂糖・きな粉

準備：マーガリンを溶かしておく。砂糖、きな粉を混ぜ合わせておく

- ①焼き麩に溶かしたマーガリン・きなこ砂糖をまぶす
- ②トースターで3分位(焼き色がつけばOKです)焼く
- ③表面が乾いたら出来上がり!

※焼き麩は水でもどさずそのまま使ってください。



# おはなしコーナー

今月は

中山 英子先生



私たちのまわりにある最新の家電製品は、小さなスイッチを押せば全ての行程ができたり、時間をかけなくても片付くことがとても多くなり、便利な世の中になりました。働いている大人としては、時間短縮ができることと、手間がかかって煩わしいことも少なく、とても助かることも多いです。

しかし、子どもたちにとってはどうでしょう。

保育園の子どもたちは園生活の中でたくさんの手を使っていますが、そうきんの絞り方を知らなかったり、衣服や折り紙の端と端を合わせることが苦手な子どもがいます。遊びながらそうした経験は習得していくことができますが、そのような経験なしに成長していても、なにも問題のない世の中です。

以前、今まで一度も包丁を握ったことがないという二十歳の実習生がいました。ずっと勉強をしていたからなのか、料理に興味がなかったのか、保育を目指す学生ならば少しは触れていてほしかったのですが、理由はどうであれ、とても驚いたことがあります。

手は「突き出た大脳」と言われています。目や口、鼻、耳、足も同じように言われていますが、頭脳以上に使わなければ退化するのかもしれない。人間が他の動物と違うところの認識は、この「突き出た大脳」の豊かさによって条件付けられるのです。

手には「働く手」以外に「表現する手」「感じる手」「語る手」など、いろいろと不思議な働きがあります。子どもがなんでもまず触ってみたいくなるのは、こうした働きを本能的にもっているからなのでしょう。状況にもよりますが「危ないからダメ」「グチャグチャになるから触らないで」と、何でも制してしまうのは、大脳の働きをストップさせているのかもしれない。

抱っこを求める手、ズボンの端をそっとつかむ手、涙をふいている手、花や虫を包んでいる手、怒ってたたいている手。子どもの手は小さな手ですが、多くのことを語る手です。

そんな子どもたちのまわりにいる、私たち大人の手はどんな手でしょうか。

優しく抱きしめる「みえる」手だけでなく、子どもたちの繊細な心を受け止める「みえない」手でもありたいと思います。

言葉や語彙がまだ少ない子どもたちの気持ちや思いが、実は手によく出ていることを感じられるだけで、今まで以上に子どもたちの表情や話す言葉に寄り添えるのではないのでしょうか。



# りょうりのへやから



残暑の陽射しが厳しい9月になりました。

大人は早く涼しくならないかなあ〜と秋を心待ちにしているのに対し、子ども達はプール遊びや園庭での虫取りや水遊びにまだまだ大忙し！

プール遊びが始まったときは、おもいきりプールで遊んだ後、遊び疲れてご飯の時間に眠そうな目をしている子どもしばしばでしたが、今ではしっかりご飯も食べてぐっすりお昼寝するようになりリズムになってきたようです。

私たちも子どもたちが元気いっぱい遊び回ってもらえるように、この時期に一番おいしくて栄養のある夏野菜をたくさん使ってご飯を作っていました。

ゴーヤ、ナス、かぼちゃ、トマト、きゅうり etc…

いろんな食材の味や食感を知ってもらいたくて、子どもが苦手そうなゴーヤやナスもあえて食事に取り入れてみましたが、予想以上にパクパク食べてくれていたので嬉しい限りです。園庭で自分たちが作って、収穫しているからかもしれませんね！こうやってたくさんの食材に触れることで子ども達の感性が豊かになるように毎日おいしいご飯作りに励みたいと思います！

また、『おりょうりのへや』はこの時期も気を緩めず、夏に引き続き食中毒防止の衛星管理を徹底し万全の態勢でご飯を提供していきます！

ご家庭でも手洗い・うがいなどをまめにしておいてください。

そんな残暑の厳しい日がまだまだ続く中、いつになれば秋を感じられるのだろう？と感じますが暦の上ではもう秋です。

9月はお月見。十五夜は中秋の名月ともいわれ、9月15日頃の月が1年のうちでもっとも美しいと言われています。

また、十五夜は、中秋の名月を鑑賞する以外に、これから始まる収穫期を前にして、収穫を感謝する初穂祭としての意味があったそうで、9月頃に収穫される「芋」をお供えすることから「芋の名月」とも呼ばれていたそうです。

今では、満月のように丸い月見団子と魔除けの力があるとされたすすきを伴えるのが一般的ですが、地方によってはこの日だけは、他人の畑の作物を無断で取っても良いとか、子どもがお月見のお供え物を盗んで良いとする風習もあるそうです。

そんな9月15日はお月見でもありますが、かえで保育園の秋まつりでもあります！

職員一同楽しいお祭りになるように準備しているところです！

楽しみにしていてください！

家族で園のお祭りにいらして、その帰り道にまんまるのお月様が見えるといいですね！

児嶋 亜季



# 子どもたちの様子



## めばえ

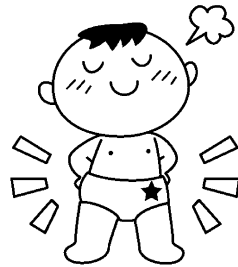
まだまだ暑い日が続く中、子どもたちは汗をかきながらも元気いっぱいに過ごしています。

8月は大好きなプールや水遊びに夢中になり、自由に形を変える水を不思議そうに見つめたり、手を伸ばしたりする姿がたくさん見られました。テラスのプールを見ると嬉しい気持ちが先に立って、服のままですごい勢いでプールに突進して、ビニールプールを掴んで離そうとしないこともしばしばありました。急いで服を着替えてプールに入ると、それぞれが思い思いに水と戯れ、とっても素敵な笑顔を見せてくれました。月の初めは、顔に水がかかると涙がポロリとこぼれてしまうお友達もいましたが、8月も終盤に差し掛かると顔がぬれてもなんのその！自分の手で顔を拭いて今までと変わらない様子で遊びを続けるというたくましい成長もみせてくれました。先月から体制も変更し、さまざまな生活の流れや環境を見直したことで、初めは戸惑う様子もありましたが、一人ひとりの生活リズム、進め方を見直し丁寧に関わりを持つことで今では、新しい生活の流れにも慣れてきてくれました。“午前中に思う存分に体を動かして、しっかりご飯を食べて、お腹がいっぱいになって眠る”という健康的なリズムが身につくつあります。今後の子ども達の成長の様子を見ながら、安心して過ごせる生活リズムをつくっていきたいと思っています。

9月は園の周りをお散歩しに行きたいと思っています。道路を走る車や青々と茂っている草花を一緒に見つけにいけると思うと、今からとても楽しみです。

西村 友貴

## ふたば



暑い夏もまもなく終わり、秋がそこまでやってきているようです。八月のふたば組は夏にしかできないプール遊びや水遊びを楽しみました。最初は水を怖がって泣く子どももいましたが、八月の半ば頃にはプールに早く入りたいと座って順番を待てるように様になりました。最近お部屋の中ではお友達の名前を呼び合う声も聞こえてき「〇〇くん、〇〇ちゃんは？」と聞くと「あっち！あっち！」と教えてくれお休み調べでは「〇〇くん、〇〇ちゃんいないねー！！」と教えてくれます。お友達同士の関わりが増えてきたふたば組さんは泣いているお友達を心配して顔を覗き込んでヨシヨシとしている姿や落ちていた帽子を「はい、どーぞ」と渡している姿等が見られ、とっても優しい子ども達ばかりです。生活面では、身の回りのことを自分で挑戦しながら脱げずに困っているお友達のお手伝いをしてくれたり、同じ裾から足を二本出してみたり四苦八苦しながらもお着替えを楽しんでいるようにも感じられます。排泄面ではトイレに座る習慣が身についてきたのでトイレトレーニングを徐々に始めていきたいと思っていますのでトレーニングパンツのご用意をよろしくお願いいたします。

筒井若菜

# つぼみ



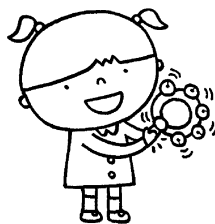
日差しも強くなり、真夏日が続いています。園庭で遊び、お部屋に戻るときにはびしょりと汗をかいて帰ってきます。私たちも毎日暑さを子どもと一緒に乗り越えながら過ごしています。8月は、プールあそびを思い切り楽しみました。最初はお水が嫌で「プールいやだ・・・」と言っていた子ども、今では「プールおわりたくない〜!」と言うほどです。プールに入ると、最初は各々で好きなように水遊びをしていましたが、次第に動物に変身したり、プールのふちに沿って回って「せんたっき〜!」と遊べるようになりました。動物に変身するときには「何に変身しようかな〜?」と言うと「ぞうさん!」「ワニさん!」「おさかなさん!」と子どもの方から反応が返ってきます。保育者やお友達がなりきっているのを真似して表現したり、自分で考えて表現してとても楽しんでます。

また日常の遊びの中ではお友達と「かしてー」「いいよー」「あとでかしてあげるね」などのやりとりが以前よりも上手になり、子ども同士だけでやり取りができるようになってきました。関わりがうまくいかず、保育者に泣きながらこうしたかった、と言いに來ることもまだ多いですが、そんなときには思いを代弁してあげたり、間に入って言葉での関わり方を伝えていくようにしていきます。このような繰り返しを経験し、考えることによって人との関わり方が分かるようになっていきますので、私たちも長い目で見守っていきたいと思っています。

今月は涼しくなってくるので野外に出て秋への移り変わりも楽しみたいと思います。

工藤千尋

# いぶき・ひかり・だいち



まだまだ暑い日が続きますが、「外にいきたい!!」「鬼ごっこしよー!!」と子どもたちは元気に過ごしています。

さて、8月はいろいろな感触遊びを楽しみました。スライム遊びでは、なかなか触ることのないスライムにみんな興味津々。スライムが出来る様子を食い入るように見つめていました。スライムの触り方にも個性が出ます。何の躊躇もなくガバッと触る子、恐る恐る触る子、パンを作るように大胆に遊ぶ子、小さなお団子を作って遊ぶ子…友だちがするのを見てやってみようと真似する姿もありました。

また、絵画指導では、ボディーペインティングをしました。手や足に絵の具をつけて紙にペタペタ。いぶきさんは絵の具の染みたスポンジの感触、手形のスタンプを楽しんでいました。ひかりさんは絵の具で汚れることに一切躊躇なしで、紙がやぶれるまでダイナミックに遊びました。だいちさんは紙よりもお友達に付けるのが楽しくなった男の子。顔も頭も絵の具だらけになった楽しそうな姿を見て、女の子たちも顔にペタペタお化粧をしていました。

最初はいろいろな物を触ったり、汚れたりするのが苦手な子が多かった幼児さんですが、今では積極的に触れたり、大胆に遊ぶ姿がみられるようになりました。

今月は秋祭りもあるのでお店屋さんごっこのやり取りを楽しんだり、楽器にも触れていきたいと思います。また、運動発表会に向けてサーキットでおもいきり体を動かし、ゲーム遊びも楽しんでいきます。涼しくなったら散歩に出掛け、秋の自然をみんなで感じていきたいです。

丹波優衣



## 9月の行事予定

1	土		16	日	
2	日		17	月	
3	月		18	火	敬老週間 絵画指導
4	火		19	水	体育遊び
5	水	体育遊び	20	木	
6	木	避難訓練、消防設備点検	21	金	
7	金	絵画指導	22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	
10	月		25	火	
11	火	体育遊び（8月振替分）	26	水	体育遊び
12	水	体育遊び、月齢健診	27	木	幼児親子遠足
13	木		28	金	
14	金	誕生日会	29	土	
15	土	秋まつり	30	日	